

第1回木津川市大規模小売店舗立地に関する意見聴取会議 ～（仮称）中村屋梅美台店～議事録概要版

日 時：平成27年11月12日（木）

午後1時30分～2時50分

場 所：木津川市役所会議室2-1・2-5

出席者（7名）

片田委員（木津川市都市計画審議会）・大竹委員（梅美台地域長）・廣瀬委員（梅美台小学校PTA）・佐々木委員（木津川市廃棄物減量等推進員の会）・平田委員（木津川市女性の会）・近原委員（木津川市商工会）・廣川委員（木津川市商工会）

欠席者（1名）

河口委員（木津川市議会）

■開会

事務局より会議の趣旨説明

会議成立の確認

（委員の過半数の出席）

委員の紹介及び会長の選出

（立候補、推挙の声なく、事務局提案により廣川委員を会長に選出）

■議事1：（仮称）中村屋梅美台店新設届出に関する説明

届出者等による説明

■議事2：質疑応答

委 員：スーパーに子供たちだけで行く可能性がある。交通整理員の常時配置はあるのか。

届出者等：子供の射幸心をあおるものはないが、開店時多めに交通整理員を配置する予定であり、開店後の状況を見ながら、交通整理員の増減について検討していきたい。ご要望があれば、できないこともあるだろうが真摯に対応していきたいと考えている。

委員：開店後は意見対策室を設けていただきたい。住民からの相談や問い合わせに随時対応すべきである。

届出者等：店長と副店長がどちらか必ず出勤しているので、随時対応する。

委員：駐車場は足りるのか。店舗が3店と飲食店もある。食料品店や百円均一店は来客頻度も高いのでは。従業員の駐車場を敷地外に設けるべきでは。

届出者等：駐車場については、大規模小売店舗立地法の指針によると88台となっているが、現在は99台を計画しており、11台分余裕を見ている。さらに、従業員駐車場を39台としているが実際は全部使うことはない。さらに、万が一足りないようなことがあれば、開店後の状況を見て駐車場の増設も可能である。

委員：木津店の売り場はどれくらいか。

届出者等：640㎡。建物は1,000㎡。

委員：梅美台店の売り場は、今の木津店の建物の大きさとほぼ同じということだ。

委員：木津店の駐車場台数と駐車状況は。

届出者等：99台。従業員も停めているが、木津店は駐車場があふれるということはない。

委員：店と駐車場の間の経路が一方通行になっているが、混乱しないか。また、北側から左折で出る車により渋滞となることはないか。

届出者等：一方通行は警察の指導によるもの。開店後の状況を見て相互通行にすることは可能。左折出庫についても、出入口を東側に配置し、渋滞は発生しないと考えている。

委員：学研都市の区域に建つことになる。店舗カラーなど派手な景観のものは困る。また、植栽はどのようなものか。照明についても、明るいのは防犯上良い事であると思うが、派手なものにならないかと思う。

届出者等：店舗カラーについては、現在は決定ではないが、京都府の指導も受け、華美でないものとなる予定。外壁はクリーム色、その他の部分は茶色で考えている。植栽については、法面に芝等の種子吹き付けを行う予定。高さは、交差点付近で一番高くて2m程度。照明については、まぶしいもの、ネオンカラーは採用する予定はない。

委員：店舗の商品はどのようなものになるのか、地場産や安全なものを置いていただけるのか。

届出者等：商品は、木津店の売り場のイメージで、さらに品揃えが良くなると考え

ていただければ。

委員：撤退されると風紀も悪くなるので、未永く頑張っていたきたい。

届出者等：20年間の借地契約をしている。少なくとも20年間は、もちろんそれ
以降もやっていけるよう、途中撤退することなく頑張っていきたい。

委員：周辺住民は開店を大変楽しみにされている。

届出者等：ありがたいお言葉である。精一杯やっていきたい。

■その他

- ・各団体の意見があれば、11月19日（木）までに事務局に提出すること。
- ・次回は、11月26日（木）13時から開催予定。